

メールマガジン 60号 2004.12.04

●ロン・キャントレルさんの証し ●「荒城の月」

皆様お元気でいらっしゃいますか。

10月半ばに日本へやってきてから、あっという間にもう12月になってしまいました。日本へ来る前、ハンブルクの10月の日中気温は5度前後、庭はすでに色づいた落ち葉のじゅうたんでした。ですから、私にとっては、今やっとハンブルクの10月に戻っているような感じがしています。

11月21日大阪、堺大浜キリスト教会、23日、札幌、B.F.P.ハイ・ナイト信徒大会、28日、仙台グレース・チャペルにて、賛美奉仕をさせていただきました。それぞれ主が大きく祝してくださいました。

皆様のお祈りに感謝いたします！

●ロン・キャントレルさんの証し

B.F.P. (ブリジス・フォー・ピース) のことは、すでにご存じの方も多いと思いますが、エルサレムに本部を置く、和解と平和のために活動している国際キリスト教団体です。イスラエルとその人々を愛し、クリスチャンとユダヤ人の間に愛の架け橋を築くため、特に、イスラエルの困窮状態にある人々を助けるために、食料や毛布、聖書などの配給活動などを献身的に行っています。今回の講師は、イスラエルのB.F.P.で働くアメリカ人のロン・キャントレルさん。もとジャーナリストのロンさんの、聖書から語る神のマスタープランの説明は実に明快で説得力のあるものでした。

その際、ロンは、昨年、バス・テロ事件に巻き込まれたときのことも話してくれました。バスに仕掛けられた爆弾が爆発した時、ロンさんはそのバスが止まったバス停に立っていました。そして爆発音を聞いた瞬間、彼は自分の目の前に透明のバリアーのようなものを見たそうです。そして、爆弾の中に仕掛けられていた、毒性の釘や針金はそのバリアーの横を通り過ぎて後ろに飛んで行きました。テロリストたちは、爆弾の中にたくさんの釘や金属を入れるそうですが、それを毒に浸してから入れるのだそうです。もし爆弾の釘や針金が体に突き刺さると、その毒には血液が固まらない作用があるため、多くの人が出血多量で死んでしまいます。ロンさんは、その出来事の直後、それが主の不思議な御手によるものであったこと、そして、彼がその危険の中で救われたのは、主が彼を用いようとなさっている、神のご計画によるものであったことを悟ったそうです。しかし、精神的には、あの時のトラウマから未だに解放されていないとも語っていました。その中で、テロ被害の痛みを担ったロンさんは、今、大胆に、「選びの民」への神のご計画を、多くの人に証ししています。どうぞ皆さんも、ロンさん、そして、B.F.P.の働きのためにお祈りください。

●「荒城の月」

ところで今回仙台へ行って、ここが、伝道コンサートでよく歌う「荒城の月」の作詩者、土井晩翠の故郷である

ことを知りました。「荒城の月」の作曲者、滝廉太郎が、彼の故郷、大分県の竹田城を見ながら作曲したことは知っていたものの、土井晩翠が、仙台城（青葉城）跡と、会津若松の鶴が城を見て書かれたことを、今回初めて知りました。明治元年、幕府に味方した会津藩は官軍と戦い、鶴が城に立てこもり敗れました。16~7才の少年たちで結成された白虎隊は飯盛山から鶴が城が燃え落ちるのを見て、会津藩の敗北を悟り、自害したのでした。これでやっと、分からなかった2番の歌詞の意味が見えてきました。

秋陣營の霜の色
鳴きゆく雁の 数みせて
植うるつるぎに 照りそいし
むかしの光 いまいすこ

「植うるつるぎ」とは、責め寄る敵から城を守るため、剣を逆さに地中に立てて、侵入を防ぐことだったのです。

天上影はかわらねど
栄枯は移る 世の姿
移さんとてか 今もなお
嗚呼荒城の 夜半の月

栄枯は移り変わりますが、主の光は今も変わりなく輝いています。クリスマスを祝う12月、私たちも、世の光となって来られたイエス様を大胆に証しいたしましょう！

●お祈りください

12月はかなりのハード・スケジュールです。どうぞ体調が守られ、どんな時にも砕かれた心で賛美を捧げる者でありますようお祈りください。そして、ひとつひとつのコンサートが主に祝され、ひとりでも多くの皆さんにキリストの愛と救いが届きますようお祈りください。

12月 5日（日） 大阪府民クリスマス 場所：大阪女学院ホールチャペル 16:00~18:00

連絡先：大阪シャローム 光野定義さん Tel. 06-6762-3020

12月 6日（月） 大阪、月曜礼拝 お問い合わせ：ミッション・宣教の声 Tel. 06-6226-1334

12月11日（土） 京都福音自由教会クリスマス・コンサート 連絡先 075-432-1374

12月13日（月） 大阪女学院、中学、高校にて公演(12:30~15:20)

12月14日（火） VIP 関西月例会にて証しと賛美

連絡先：VIP 関西事務局 エステール法律事務所 06-6226-6273

12月19日（日） キリスト伝道隊 清和キリスト教会クリスマス・コンサート 連絡先：075-432-4361

12月23日（木） 浜松、中沢教会クリスマス・コンサート 14:00~16:00 連絡先：教会 053-471-3744

12月24日（金） インマヌエル浜松キリスト教会クリスマス・モエド

19:00~20:40 連絡先：教会 Tel 053-421-8887 Fax 053-421-8880

風邪がはやっています。どうぞ皆様のご健康が守られますように。

主の祝福を心からお祈りしています。

工藤篤子

【事務局からのお知らせ】

2005年3月19日(土)～28日(日) 「工藤篤子と行くイタリア旅行」を募集しています。

- ・旅行費用 : 348,000円
- ・最少催行人員 : 10人

お問い合わせは事務局まで。